



EIDAI

第91期

中間報告書

2024年4月1日から
2024年9月30日まで

木を活かし
よりよい暮らしを

永大産業株式会社

証券コード 7822

中期経営計画を推進し、収益力の向上を図ります。

株主の皆様におかれましては、平素からご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第91期中間連結会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）における事業の概況をご報告申し上げます。

当期間の住宅業界におきましては、建築費の高騰や住宅ローン金利の上昇による住宅取得マインドの低下により、持家や分譲戸建ての新設住宅着工戸数は前年を下回る水準で推移しました。また、電力費や燃料費の高止まりに加え、「2024年問題」により物流コストが上昇するなど、大変厳しい事業環境で推移しました。

こうした中、当社グループでは、2025年3月期を初年度とする中期経営計画「EIDAI Advance Plan 2026」を新たに策定し、同計画の実現に向け、各施策に取り組んでおります。とりわけ、物流コストの上昇による損益への影響を抑えるため、生産性の向上や経費削減を行うとともに、適正な販売価格への改定を進めるなど、製販一体となって取り組みました。これにより、住宅資材事業においては販売量が伸び悩んだものの、収益性の改善が見られました。しかしながら、ENボード株式会社の生産性の改善が遅れたことにより、木質ボード事業の収益が悪化したため、グループ全体では赤字となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は34,006百万円（前年同期比3.3%減）、営業損失666百万円、経常損失700百万円、親会社株主に帰属する中間純損失426百万円となりました。

このような状況ではありますが、中間配当金につきましては、財務状況等に留意しつつ、安定した配当を維持、継続する方針に基づき、1株につき5円とするこ



といたしました。

住宅業界においては、住宅需要が引き続き低調に推移すると見られ、さらに物流経費の上昇が懸念されるなど、厳しい事業環境が続くと予測しております。

このような中、当社グループでは、最優先課題として認識している木質ボード事業の収益改善に向けて、ENボード株式会社での生産量の拡大と安定的な供給に注力してまいります。また、住宅資材事業においては、マーケットシェアの拡大や高付加価値製品の拡販により、収益力の向上に取り組んでまいります。

引き続き、グループ一丸となって企業価値の向上に邁進してまいりますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月 代表取締役社長 枝園 統博

事業の概況

■住宅資材事業

住宅資材事業におきましては、引き続き、フローリング、室内階段、室内ドア、収納等の色柄・デザインを体系化した基軸ブランド「Skism（スキスム）」の更なる販売拡大を図るとともに、フローリングの「銘樹」と「コンカーボ」や室内ドア、収納のハイエンドモデル「グランマジェスト」といった独自ブランドの拡充はじめ、機能性、デザイン性、安全性に優れた新製品の開発に注力しました。また、TVドラマへの美術協力や当社ウェブサイト及びSNSを通じた情報発信を積極的に行うなど、認知度の向上に努めてまいりました。

このほか、収納製品の「収納棚 フリーハンギングシェルフ」にペット（猫）対応アイテムを追加しました。更に、システムキッチン「ラフィーナ ネオ リアリスタシリーズ」に連続木目柄デザインの扉を追加するなど、販売強化に努めました。

以上のような取組とともに、営業活動に注力しましたが、新設住宅着工戸数の減少の影響により販売量が伸び悩んだことから、当中間連結会計期間の売上高は29,217百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

■木質ボード事業

昨年5月の火災事故からの信頼回復に努めるとともに、既存販売先のシェアアップや新規販売先の開拓に取り組まれました。一方、連結子会社であるENボード株式会社では、引き続き生産性の改善に取り組んだ結果、生産量は徐々に増加しておりますが、収益改善が遅れております。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は4,722百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

■その他事業（不動産有効活用事業、太陽光発電事業）

当社グループは、上記事業のほか、不動産有効活用事業、太陽光発電事業を行っております。

その他事業の当中間連結会計期間の売上高は67百万円（前年同期比2.5%増）となりました。



非木質意匠シートフローリング
コンカーボ
ページュマープル柄



グランマジェスト グレインエレメント
リブパネルデザイン 室内ドア
一体型取っ手仕様



フリーハンギングシェルフ
ペット対応アイテム



システムキッチン
ラフィーナ ネオ
リアリスタシリーズ
(連続木目柄)

◆新製品の発売について◆

当社では、昨今のインテリアデザインに対するこだわりやニーズの多様化に対応し、魅力ある製品をお届けするよう、様々な新製品を発売しました。

■造作風洗面
『アクアージュsai』を発売■コンパクトキッチン『プレッソ』を大幅に
リニューアル

スーペリアスタイル

コモンスターイル

■天然木ツキ板フローリング
『銘樹モクトーンC』に新色追加

アカシア・グレー色

アカシア・グレージュ色

フロートスタイルのシンプルなデザインをベースに、自分だけのサニタリー空間を作るベッセルタイプの造作風洗面化粧台を開発しました。

従来のスタイルを一新し、高級賃貸向けの<スーペリアスタイル>とコストパフォーマンスの高い<コモンスターイル>の2つのスタイルを発売しました。

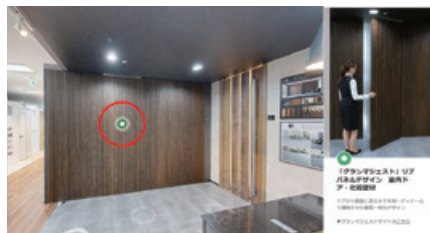
染色仕上げをイメージした木目を活かした塗装仕上げで、表情豊かなアカシアの新たな魅力を引き出しました。

◆EIDAIバーチャルショールーム 梅田に続き新宿と横浜を追加◆

ホームページ上に全国どこからでもショールームを体感できる「EIDAIバーチャルショールーム」として、昨年8月に公開した梅田ショールームに加えて、新宿と横浜ショールームを追加しました。Web上でショールーム見学を体験でき、製品紹介動画などもご覧いただけます。



ホームページからバーチャルショールームをご覧になれます



製品近くの丸印をクリックすると製品の詳細情報や動画を再生できます

■ 連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	前期末 (2023年3月31日現在)	当中間期末 (2024年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	51,564	44,006
固定資産	44,554	44,451
有形固定資産	35,771	35,159
無形固定資産	636	597
投資その他の資産	8,146	8,694
資産合計	96,118	88,457

※百万円未満は切り捨て表示をしています。

（単位：百万円）

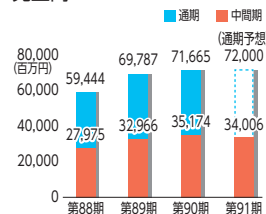
科目	前期末 (2023年3月31日現在)	当中間期末 (2024年9月30日現在)
(負債の部)		
流動負債	27,283	20,690
固定負債	26,023	25,404
負債合計	53,306	46,094
(純資産の部)		
株主資本	41,710	41,063
資本金	3,285	3,285
資本剰余金	1,370	1,370
利益剰余金	37,876	37,228
自己株式	△ 820	△ 820
その他の包括利益累計額	2,809	3,397
非支配株主持分	△ 1,708	△ 2,097
純資産合計	42,811	42,363
負債純資産合計	96,118	88,457

■ 連結損益計算書

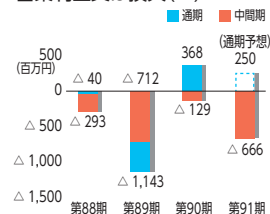
（単位：百万円）

科目	前中間期 (2023年4月 1日から 2023年9月30日まで)	当中間期 (2024年4月 1日から 2024年9月30日まで)
売上高	35,174	34,006
売上原価	28,085	27,246
売上総利益	7,088	6,760
販売費及び一般管理費	7,217	7,426
営業損失(△)	△ 129	△ 666
営業外収益	199	170
営業外費用	210	204
経常損失(△)	△ 139	△ 700
特別利益	1,224	74
特別損失	1,026	31
税金等調整前中間純利益 又は純損失(△)	58	△ 658
法人税等	365	175
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△ 382	△ 407
親会社株主に帰属する 中間純利益又は純損失(△)	75	△ 426

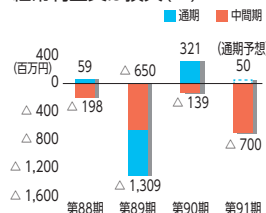
売上高



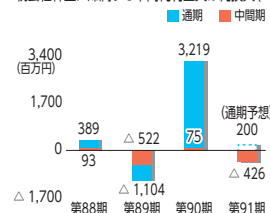
営業利益又は損失(△)



経常利益又は損失(△)



親会社株主に帰属する中間純利益又は純損失(△)



■ 会社概要 (2024年9月30日現在)

社名 永大産業株式会社 (Eidai Co.,Ltd.)
 設立 1946年7月29日
 資本金 3,285百万円
 従業員数 連結 1,493名
 単体 969名
 本社 〒559-8658
 大阪市住之江区平林南二丁目10番60号
 Tel. 06-6684-3000
 ホームページ <https://www.eidai.com/>

■ 役員・執行役員

代表取締役	執行役員社長	枝 園 統 博
取締役	常務執行役員	石 井 直 樹
取締役	常務執行役員	田 部 忠 光
取締役	上席執行役員	小 島 孝 弘
取締役	執行役員	藤 本 八 郎
取締役	執行役員	西 岡 秀 晃
社外取締役		藤 井 義 久
社外取締役		岡 野 紘 司
社外取締役		粕 井 隆 行
常勤監査役		石 橋 秀 行
常勤監査役		野 澤 信 也
社外監査役		雑 賀 裕 子
社外監査役		本 井 啓 治
執行役員		渡 邊 裕 幸
執行役員		長 友 庄 一 郎
執行役員		久 米 直 哉
執行役員		村 上 拓 也
執行役員		平 森 下 昌 樹
執行役員		堀 金 子 弘 滋

■ 株式情報 (2024年9月30日現在)

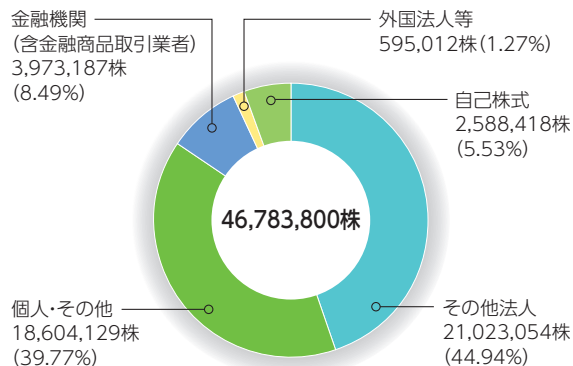
発行可能株式総数 160,000,000株
 発行済株式の総数 46,783,800株
 株主数 7,391名

大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
永大産業取引先持株会	3,811,300	8.62
住友林業株式会社	2,306,000	5.22
大日本印刷株式会社	2,237,000	5.06
永大産業従業員持株会	2,196,900	4.97
株式会社りそな銀行	1,640,000	3.71
トーヨーマテリア株式会社	1,550,000	3.51
ナイス株式会社	1,460,000	3.30
双日建材株式会社	1,349,000	3.05
JKホールディングス株式会社	1,100,000	2.49
アイカ工業株式会社	1,028,000	2.33

(注) 1. 当社は、自己株式を2,588,418株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



○ ネットワーク

営業拠点

- <北海道> 札幌
- <東北> 仙台、盛岡、青森、山形、福島
- <関東> 東京、千葉、横浜、相模原、埼玉、宇都宮、茨城、群馬
- <中部> 名古屋、静岡、金沢、新潟、長野
- <近畿> 大阪、京都、兵庫
- <中国・四国> 広島、高松、岡山
- <九州> 福岡、鹿児島、熊本、沖縄

ショールーム

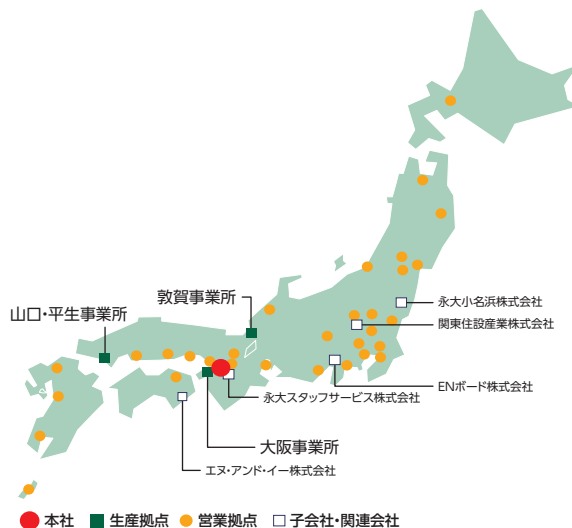
札幌、仙台、新宿、横浜、金沢、静岡、名古屋、梅田、広島、高松、博多、沖縄、大阪ファクトリーギャラリー、ATCエイジレスセンター

○ 生産拠点

- 大阪事業所 (大阪府堺市)
- 敦賀事業所 (福井県敦賀市)
- 山口・平生事業所 (山口県熊毛郡平生町)

○ 子会社・関係会社

- 永大小名浜株式会社 (福島県いわき市)
- Eidai Vietnam Co., Ltd. (ベトナム国 ハナム省)
- E Nボード株式会社 (静岡県駿東郡小山町)
- 関東住設産業株式会社 (群馬県前橋市)
- 永大スタッフサービス株式会社 (大阪市住之江区)
- エヌ・アンド・イー株式会社 (徳島県小松島市)



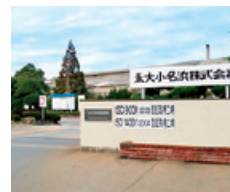
大阪事業所



敦賀事業所



山口・平生事業所



永大小名浜株式会社



E Nボード株式会社



関東住設産業株式会社

株主メモ

- 上場証券取引所 東京証券取引所 スタANDARD市場
- 証券コード 7822
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催
- 剰余金の配当基準日 期末 3月31日
中間 9月30日
- 公告方法 電子公告
当社ホームページアドレス <https://www.eidai.com/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 フリーダイヤル 0120-094-777

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

永大産業株式会社

〒559-8658
大阪市住之江区平林南二丁目10番60号
TEL 06-6684-3000



ホームページのご案内

www.eidai.com/



当社のことをよりわかりやすく、より理解していただけるように、ホームページで紹介しています。

会社情報につきましては、「会社案内」「IR情報」「環境について」といったコンテンツに分けることで、株主・投資家の皆様がIR情報へアクセスしていただきやすくするなど、当社の情報を探しやすく、見やすい工夫を凝らしています。また、「IRニュース」、「株主総会関連情報」というコンテンツを設け、積極的な情報開示を行っています。



トップページ



IR情報